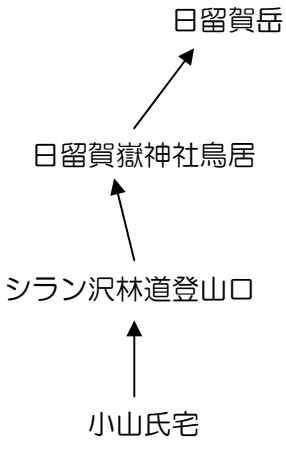


【個人】

提出 平成26年5月13日

## 山 行 報 告 書

山 名： 日留賀岳（標高1,849m）		（栃木県 那須塩原市）	
入山日：平成26年5月12日(月)～ 日( )		日帰り・(泊日)帰宅予定日： 月 日	
プラン担当者 正：田中正 副		概略図	
参 加 者	L：田中正 報：田中正 記：田中正		
	男 1名、女 名、計 1名		
最終打合せ： 月 日( )			
雨天中止・順延の連絡： 月 日( )			
時までに(メール)で連絡。			
順延： 有無 月 日( )			
記 録	集合時間： 午前 時 分	集合場所：	
5月12日(月)	大宮(4:08)～岩槻IC～西那須野塩原IC(5:36)～塩原温泉		
	白戸集落・小山氏宅(6:20)～日留賀嶽神社(9:04)～日留賀岳(10:40～10:58)～日留賀嶽神社鳥居(12:06)～小山氏宅(14:04)～		
	西那須野塩原IC～岩槻IC～大宮		
	上り 4時間4分 下り 2時間53分 計6時間57分		
荒天候時のエスケープルート：			
装 備 と 食 糧	共同装備：ツエルト( )、		
	共同食：		
	個人装備：携帯、ヘッドランプ、雨具、コンパス、地図、ツエルト、軽アイゼン		
	個人食：昼食、水、行動食		
感 想 ( )	<p>白戸集落・小山さん宅の裏手の登山口を出発。2日前に山開きがあったばかりである。山の裾野は新緑の季節で天気も良く明るい登山道である。ミツバツツジ、山つつじが咲いていた。ヒトリシズカ、スミレが道を彩る。登るにつれてブナ、ミズナラといった広葉樹がやっと芽をつけ始めたところである。山頂近くは残雪があった。頂上からは360度の展望。男体山などの日光連山。燧岳、奥白根など白銀の世界が広がっていた。平日のせいか私のあとに男性が一人登ってきただけであったが、シーズンを通じて人気のある山のようなのである。</p>		